

# まちなか自動移動サービス事業実証実験

自家用車を利用しない住民の地域内移動を容易にするため、オンデマンド交通の導入や、交通機関のリアルタイムな位置情報の配信等を行う。また、買物客の運賃を商店などが負担するアプリ「キテネ」の導入や、商店等の広告の配信等を行うことで、地域内の消費を活性化を目指す。併せて、利用者の地域住民の困りごとを解決するコミュニティサイトの運営を行う。

<b>協議会の構成員</b>	【幹事】(株)日本総合研究所、神戸市、QUADRAC(株)、神戸電鉄(株)、神鉄タクシー(株)、大和自動車交通(株)、三井住友カード(株)、みなと観光バス(株)		<b>取組イメージ</b> <b>MaaSを通じて提供しているサービスのイメージ</b> 	
<b>地域課題</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 公共交通が担いきれない自家用車を利用しない住民の移動ニーズや子育て世代等の送迎ニーズへの対応不足</li> <li>● 自家用車を利用する住民が多いことによる、交通渋滞発生や駐車場不足</li> <li>● 地域住民間のコミュニケーションの減少</li> </ul>			
<b>取組の概要</b>	<b>期間</b>	2020年12月15日～2021年3月26日	<b>「キテネ」の運営スキーム</b> 	
	<b>エリア</b>	兵庫県神戸市北区筑紫が丘、広陵町、小倉台及び桜森町		
	<b>MaaSシステム</b>	MaaS Webサイト「まちモビ★アプリ」を独自に構築		
	<b>交通サービス</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● オンデマンド交通の導入</li> <li>● オンデマンド交通の予約機能の提供</li> <li>● 路線バスやオンデマンド交通のデジタルチケットの販売</li> <li>● オンデマンド交通の同乗者を募るポータルサイトの運営</li> <li>● 路線バスや鉄道の時刻表の配信</li> <li>● 路線バスやオンデマンド交通のリアルタイムな位置情報の配信</li> <li>● 買物客の運賃を商店が負担するアプリ「キテネ」の導入</li> </ul>		
<b>交通以外のサービス</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● オンデマンド交通の車内に設置したディスプレイにて地域内の商店等の広告やニュースの配信</li> <li>● 健康管理アプリ「MY CONDITION KOBE」との連携</li> <li>● 交通機関利用者の商品購入により、Amazonギフト券と引き換え可能なポイントの付与</li> <li>● 住民の困りごとを住民や地域の事業者が有償で解決するシステム「Good Timing」との連携</li> </ul>			
<b>検証内容</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● オンデマンド交通の利便性の検証</li> <li>● 路線バスとオンデマンド交通の運行状況可視化による、利便性向上の検証</li> <li>● 地域の公共交通サービス等でのキャッシュレス決済導入による、利便性向上の検証</li> <li>● 商店等がタクシー等の運賃支払いを利用者に代わり負担することによる送客効果の検証（アプリ「キテネ」の有効性の検証）</li> <li>● 「Good Timing」の有用性の検証</li> </ul>		<b>検証結果</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● アンケート結果から9割以上の方がオンデマンド交通を必要と評価した。</li> <li>● 路線バスとオンデマンド交通の運行状況のページアクセス数はのべ226回となり、一定のニーズがあると分かった。</li> <li>● キャッシュレス決済の検証については、オンデマンド交通と路線バスで一部実施し、利便性向上に繋がった。</li> <li>● 「キテネ」「Good Timing」に関して、コロナ禍の影響により積極的な利用誘導ができなかった。</li> </ul>	
<b>今後の方向性</b>			<ul style="list-style-type: none"> <li>● コロナ禍の環境を踏まえ、地域の受容性に沿いながら取り組みを拡大していく。</li> <li>● 地域住民、地域企業に対して、取り組みの周知を高めていくとともに、事業性の検証に資するデータを収集、関係者と協議しながら、事業化の可否を判断できるようにする。</li> </ul>	